救命救急入院料・特定集中治療室管理料 ・ハイケアユニット入院医療管理料の施設基準に係る 重症度、医療・看護必要度に係る届出書添付書類

1 救命救急入院料(2・4)、特定集中治療室管理料(1・2・3・4・5・6) (該当に〇)

病	床数	床			
入	① 入室患者延べ数	名	入室患者延べ数		
室	特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ		の算出期間		
患者	② ①のうち重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の延べ数	名	(1か月)		
の 状 況	③ 重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合(②/①)	%	年 月		
重症	重症度、医療・看護必要度に係る院内研修の実施状況 実施年月日 年 月 日				

- 2 救命救急入院料(1・3)、ハイケアユニット入院医療管理料(1・2) (該当に〇)
 - (1) 届出事項(入院料等の届出の変更・評価表の変更) (該当に〇)
 - (2) 評価に用いる重症度、医療・看護必要度 (Ⅰ・Ⅱ) (該当に〇)
 - (3) 入室患者の状況等

病	<u>床</u>	数	床	
	1	入室患者延べ数	名	入室患者延べ数
		ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度		の算出期間
	I	②【割合①】①のうち重症度、医療・看護必要度のA		
		項目のうち、以下のいずれかに該当する患者の		(1か月)
		延べ数		
		・蘇生術の施行・中心静脈圧測定	名	年 月
		・人工呼吸器の管理 ・輸血や血液製剤の管		
		理		
		・肺動脈圧測定・特殊な治療法等		
		③【割合①】重症度、医療・看護必要度のA項目		
		のうち、②のいずれかに該当する患者の割合(%	
入		2/1)		
室		④【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目	名	
患		のいずれかに該当する患者の延べ数	711	
者		⑤【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目	%	
の		のいずれかに該当する患者の割合(④/①)	,,	
状	п	②【割合①】①のうち重症度、医療・看護必要度のA		
況		項目のうち、以下のいずれかに該当する患者の		
		延べ数		
		・蘇生術の施行・中心静脈圧測定	名	
		・人工呼吸器の管理 ・輸血や血液製剤の管		
		理		
		・肺動脈圧測定・特殊は治療法等		
		③【割合①】重症度、医療・看護必要度のA項目		
		のうち、②のいずれかに該当する患者の割合(%	
		2/1)		
		④【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目	名	
		のいずれかに該当する患者の延べ数		
		⑤【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目	%	
	<u> </u>	のいずれかに該当する患者の割合(④/①)		
重症度、医療・看護必要度に係る院内研修の実施状況				B
			年	月 日

[記載上の注意]

- 1 届出に係る治療室ごとに記入すること。
- 2 入室患者延べ数とは、直近1か月において、当該届出を行う治療室に入室した患者 の延べ数をいう。退室した日及び短期滞在手術等基本料を算定する患者については 入室患者延べ数に含めない。
- 3 救命救急入院料2、4又は特定集中治療室管理料の届出を行う場合は、別添6の別紙17の「特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」を用いて評価を行うこと。なお、この場合の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者とは、「モニタリング及び処置等(A項目)」に係る得点が「2点以上」である患者をいう。
- 4 救命救急入院料1、3又はハイケアユニット入院医療管理料の届出を行う場合は、 別添6の別紙18 の「ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」 を用いて評価を行うこと。